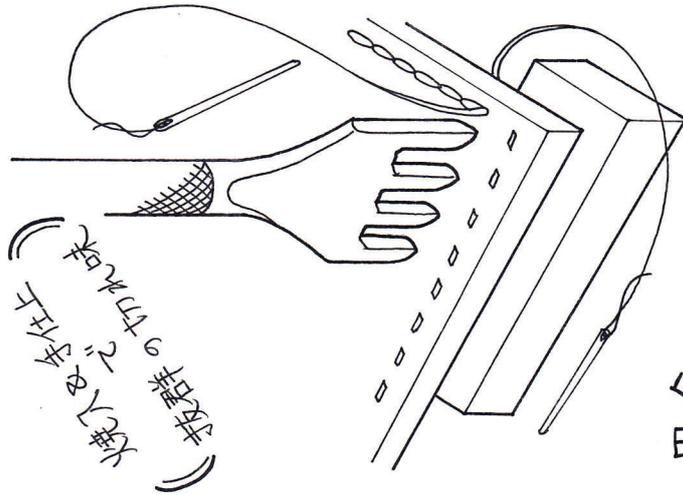


# 菱目打

(3・4・5・6mmピッチ)  
全19種類

Diamond Hole  
Punches

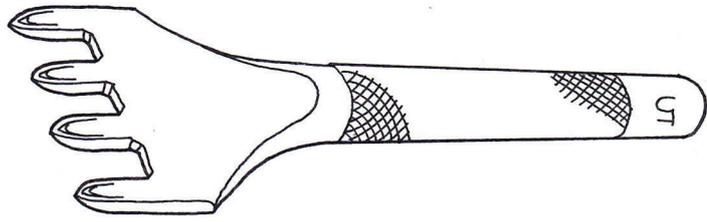


## 用途:

皮革・合成皮革に縫い用の  
穴をあける際の打具。

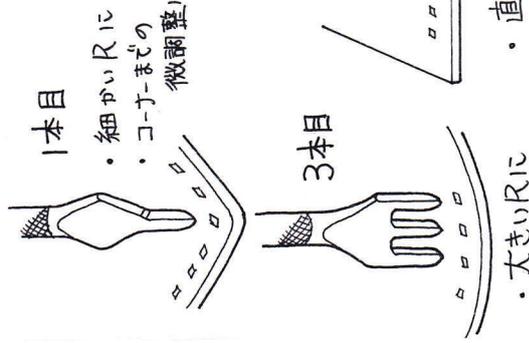
made in Japan

## 各部説明:



(材質 = 鉄・焼入加工  
黒コーティング処理)

## 使用について:



1刃, 1刃ご  
仕上げの  
抜群の切れ味

従来

刃中の  
ピッチ (mm)  
を打刻

全体に  
焼入加工  
すバリ止め

穴  
縫い目

5mm

Rが重厚

・ 1刃, 1刃 仕上げによる 刃研ぎと 研磨で  
抜群の切れ味と、革からの抜きの良さを  
持たせました。

・ 刃先の角度をより鋭角にする事で、従来品よりも  
きれいな菱型の穴があき、より縫い縫い  
縫い目にする事ができるようになりました。

(図はわかりやすくした、あくまでイメージです。)

・ 刃先から刃先までの間隔をピッチ (mm) 形状  
として 数字を打刻しています。又裏面には  
MADE IN JAPAN と打刻されています。

・ 刃溝にRを付ける事で、刃先の強度を高め、  
厚い革でも穴のあく耐性を高めました。  
又全体に焼入加工を施して 切れ味を高め、  
黒コーティングで、サビ止め処理をしています。

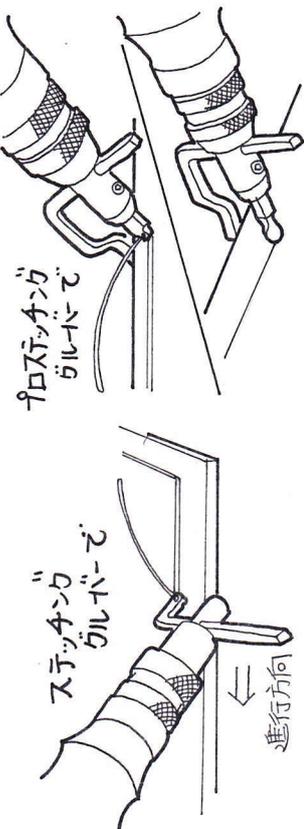
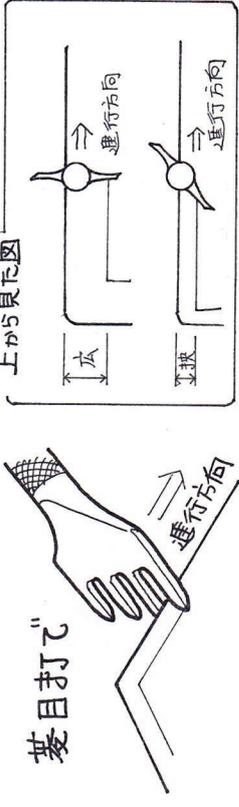
## 菱目打種類について:

刃本数 ピッチ (mm)	1本目	2本目	3本目	4本目	6本目
3mmピッチ	○	○	○	○	○
4mmピッチ	○	○	○	○	○
5mmピッチ	○	○	○	○	○
6mmピッチ	○	○	○	○	×

# 手縫いの方法

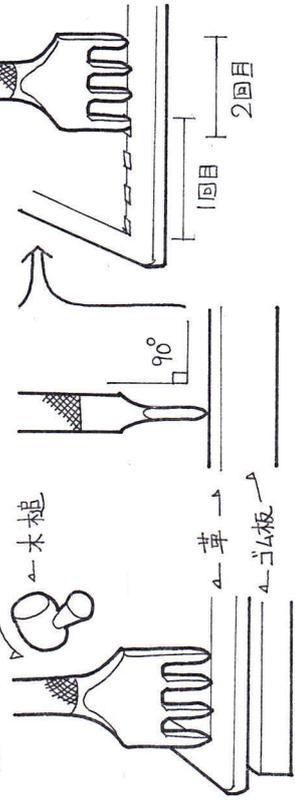
Hand Sewing Leather

① 手縫いをするガイドラインを引きます。



葦目打の刃中(ピッチ)を利用して ガイドラインを引いたり、ステッチングガールバーや フロスティングガールバーで 溝を彫ったり (草に糸を流れて 摩擦で糸を木にくっつける。)して 手縫い用のガイドラインを引きます。

② 手縫いする際の 穴を開けます。



1回目の穴を木槌でたたいて開けます。2回目以降は 1回目の最後の穴をガイドにだてさせて開けると 穴が等間隔にきれいに開きます。

③ 金針に糸を通します。

1.		金針に糸を通して2cm位で止めます。
2.		長い方の糸を針に突き差します。
3.		突き差した糸を、針先から15mmほど移動します。
4.		糸を針に再び突き差します。
5.		突き差した糸をまとめて針穴手前まで移動します。
6.		金針穴に通した糸を軽く引っ掛けます。
7.		長い方の糸を強く引っ掛り、針から糸をはずします。
8.		同じ手順を反対の糸にも針を取り付け 完成です。

④ 草を縫います。

1.		解説しやすいうえ、草を2枚重ね、A・Bとします。
2.		穴に針を差し、穴から針先までの糸を同じ長さにします。
3.		Aの穴から針を差して、糸を引、はります。

4.		③で差した針を下にたらし、今度はB側の穴から針をス入れ、はります。
5.		糸を両手で引っ掛り、縫目を締めやめて1針目を終了です。
6.		縫い終わりは、2針分戻って糸を切ります。

(※きれいな縫目の仕上りには、常にこの状態を保つ必要があります。)